

はじめての
一歩

協働のまちづくり 連続講座

第7回 11月28日(木) 19:00~21:30 思いやりセンターにて



じゃあ、DOする？「協働はじめての一步」 ～グループで協働モデル事業提案シート作成

プログラム

1. アイスブレイク
クイズ(天才クイズ風) by もみちゃん
2. 前回欠席者の宿題発表～スカウト
3. グループワーク(前半)
「グループ発！協働事業提案の作戦会議」
4. プチ講座 「プレゼンのコツ」
5. グループワーク(後半)
「提案シート作成～プレゼン会議」

11月28日(木)のよる、第7回の「協働のまちづくり」連続講座を開催。参加者は町民17名、職員14名の計31名でした。

この日のテーマは「じゃあ、DOする？協働はじめての一步～グループで協働モデル事業提案シート作成」。前回に引き続き、武豊町を元気にする「わたしたち発！の取り組み」について話し合いました。どのグループも、合意形成を図りながらアイデアをまとめていくことに苦心していましたが、だんだんとみんなの思いが詰まった提案の形が見えてきました！

1 アイสบレイク byもみちゃん

天才博士の
ものまね、
お見事でした！



アイズブレイクは、もみちゃんによる天才クイズ！武豊にまつわるマニアックな歴史問題からAKBネタまで…笑顔いっぱいの楽しいアイズブレイクでしたね。



2 前回欠席者の宿題発表

前回の欠席者4人が協働事業についての宿題を1分で発表！グループからの熱いラブコールなどもあって、全員がテーマに合ったグループの一員として加わりました。



- ★他地域から人を！（みんなのたまり場等）
- ★みんなで農業（食育、休耕地活用、体験農園等）

- ★町民に総合知力を！自信を！（幸福力、考える力UP）
- ★ヤングフェス（中高生が事業企画～運営を、大人が支援）

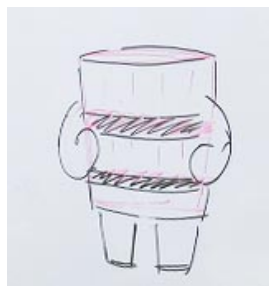
3 プチ講座「プレゼンのコツ」

- ①何のための提案かを明確にする
- ②いちばん伝えたいこと（コンセプト）を具体的な言葉で表現する
- ③伝える相手（ターゲット）を絞る
- ④伝えるための戦略を考える
 - ・優先順位を付け思い切って情報量減らす
 - ・ふさわしい声の調子や態度を選ぶ
 - ・メリハリをつける（出だしや終わりなど）
 - ・心に響くキャッチコピーを使う



4 グループワーク

グループで、①公益性②事業性③汎用・発展性の3つの視点に気をつけながら、協働プロジェクトの具体的な内容を考えました！また、内容が決まったグループは、次回の発表会に向けた作戦会議も行いました。



ひとことアンケートより

みんなの意見がちゃんと合わさったプロジェクトができた！／暗い夜道がどんどん開けてきた／結構な方向転換のように見えるが、根っここの部分は変わらないと思う。いいものができそう／みんなで考えたら+αが生まれる。素敵なプロジェクトになって感激！協働ってキャッチボールかなと思う。心を込めて投げると心のこもった球が返ってくる。それが続くと楽しい／自分の考えた小さなことがグループの考えの一部になっていくのがおもしろくて、ワクワクした。この経験を大切に次につなげていけたら／コンセンサスを得るのが大変でした。しかし参考になった／できること、難しいこと、やりたいこと、絞り込みって大変。でも本当にできたらいいな ほか



発行&連絡先:武豊町役場 総務部 企画政策課



〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
TEL:0569-72-1111 FAX:0569-72-1115
E-mail:kikaku@town.taketoyo.lg.jp